

畫本錦之囊

全

神宗御書
瀨江御書

神皇正統記
御書

畫中隱心畫
全本

新撰決主画圖

新撰決主画圖

諺曰畫と仙術の事と心法欲知忽目考に
 狀を顯とあり自在張ぬは愛神傳の妙と
 ありとる屢東都なる漢高つと文書張交
 知己の事とあり丁突の事とあり趣の序
 草廬を訪へて綉梓の画を催促せられたり
 一稿本に有残着く故を問ふに「諸職事を
 紛争の爲め画にありあへず」難於の下畫
 形りて存せし得る梓りしと云ふ主人嘆然として

第... 第...

漢画の筆意実まに和画の墨色うらうらした各細工はあり
 わるす亦世繪の流行に随て賤く當時の劇場狂言
 め目たる繪とてとより論かくたぬとては實に初公花
 據りて看りの愚筆の拙き或嘲と取らるは只圖工を得る
 為りせんと書肆の老練心も九年汗一毛にも當らぬとて
 ろうんを
 近頃巧人礼下になり圖を求むるの裁多うることをもた圖
 屢状にどりたて強をまう今書肆の需りて一應ト發布する
 の画法に及すは其制老工を辨理と以てはまはるる也

文政十一年戊子春新鐫

職巧雛形
錦体畫叢



小町



揚貴妃





鐘かねね眉まゆ

関羽かんぶ

慈童おんどう



六む歌うた

撰せん



大おほ黒くろ

陶淵明たうえんめい

盧生ろせい



唐子
あそび



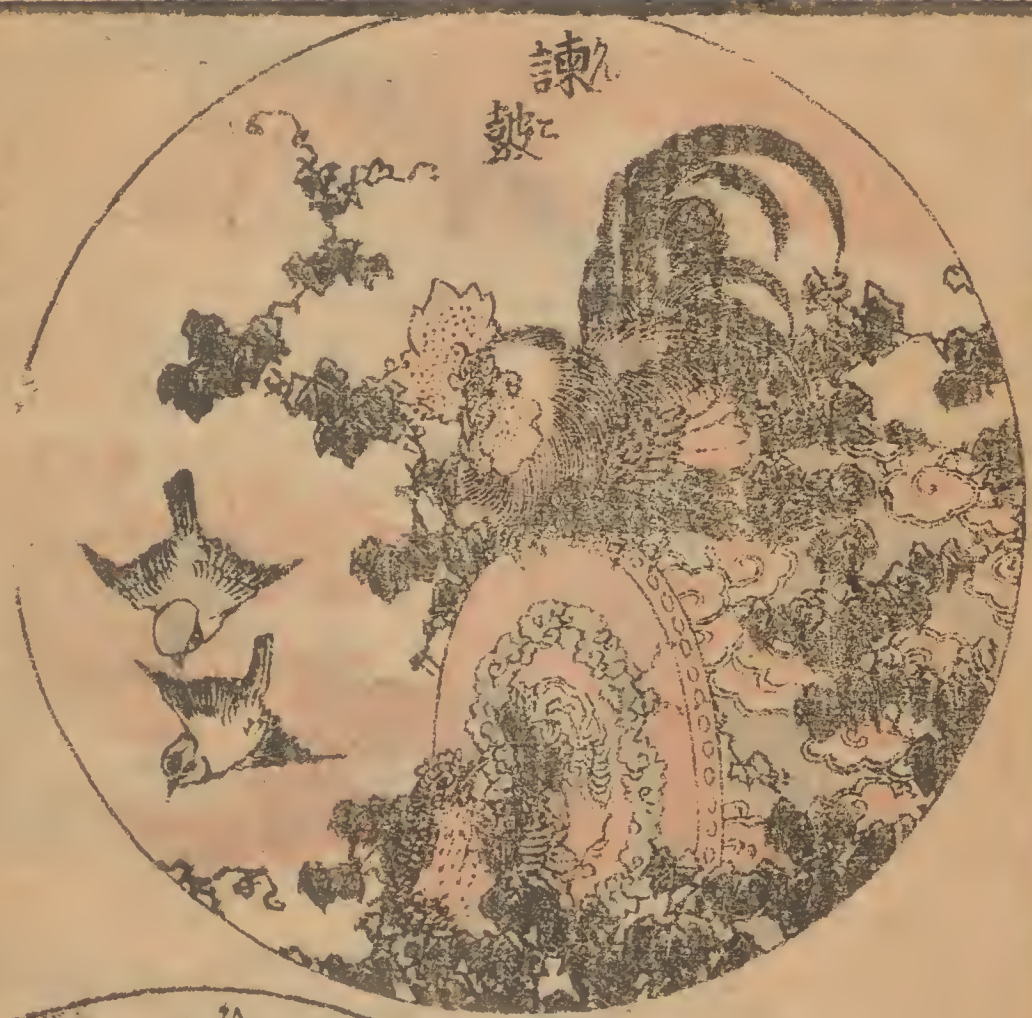
綿の糸

立波
衡



指南
車





諫
敷



人
丸



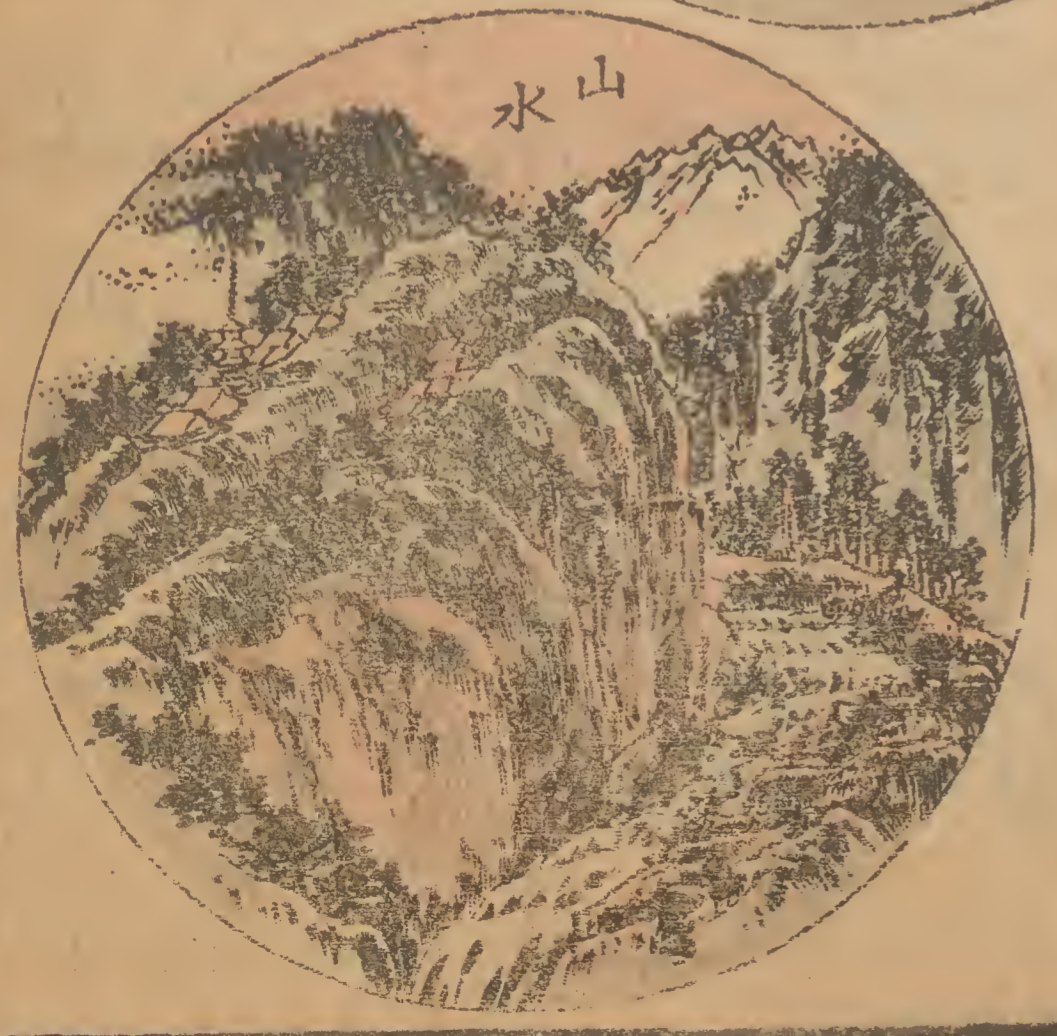
李白



紅
葉



第...
...

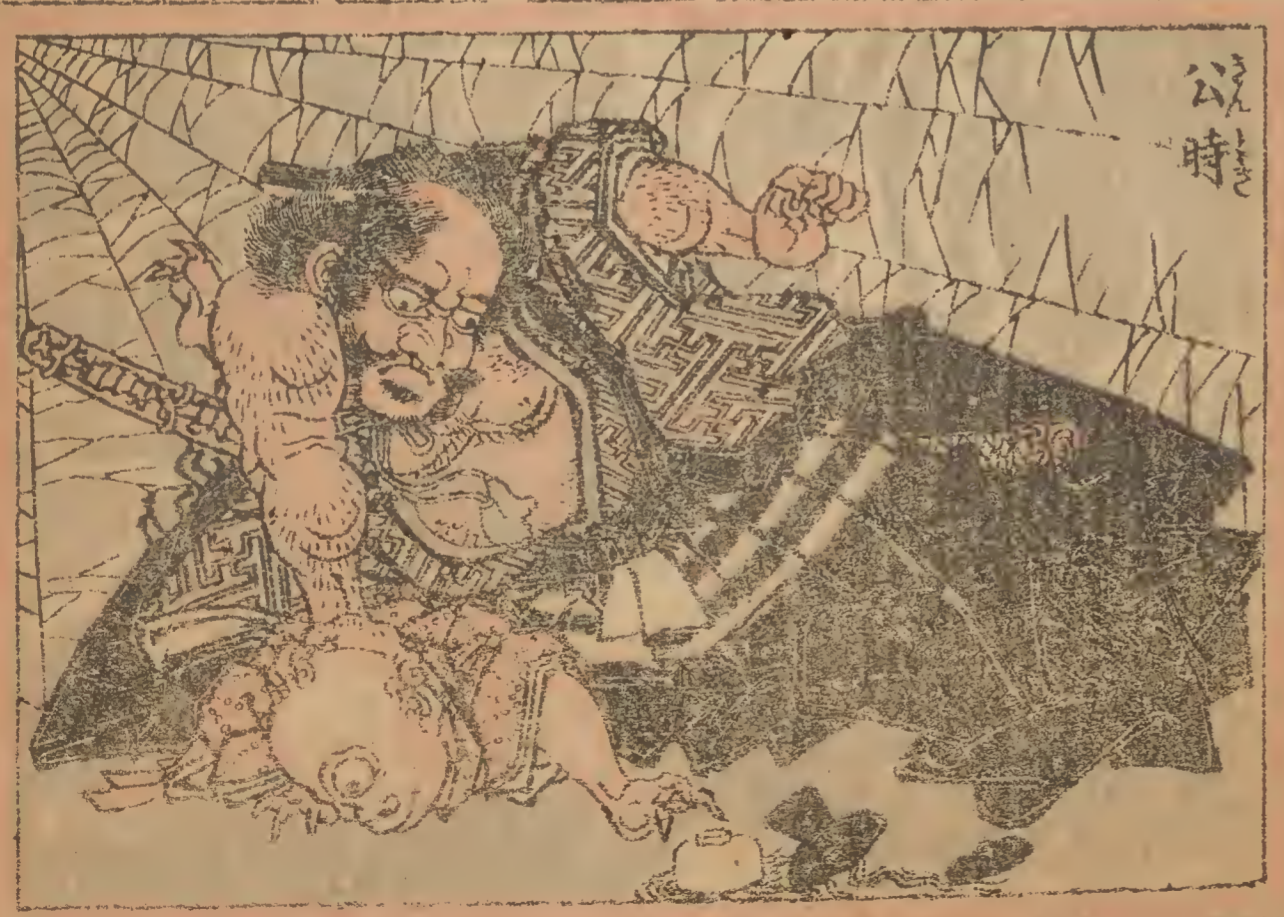


...

...

綿
力
か
る

雪
夜



公
時



地
名
錦
枝



引
措
草

金
一
巻
紙

角田川



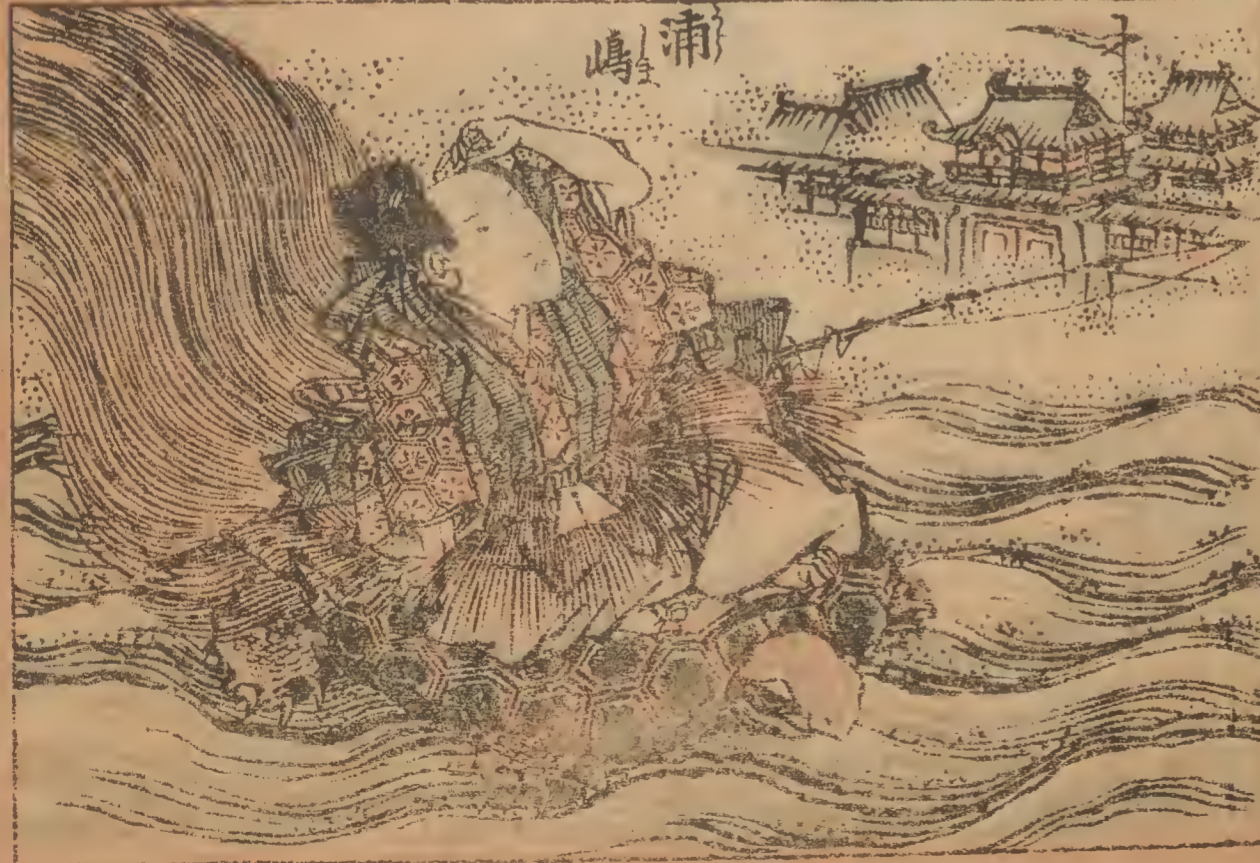
9

鞍馬山

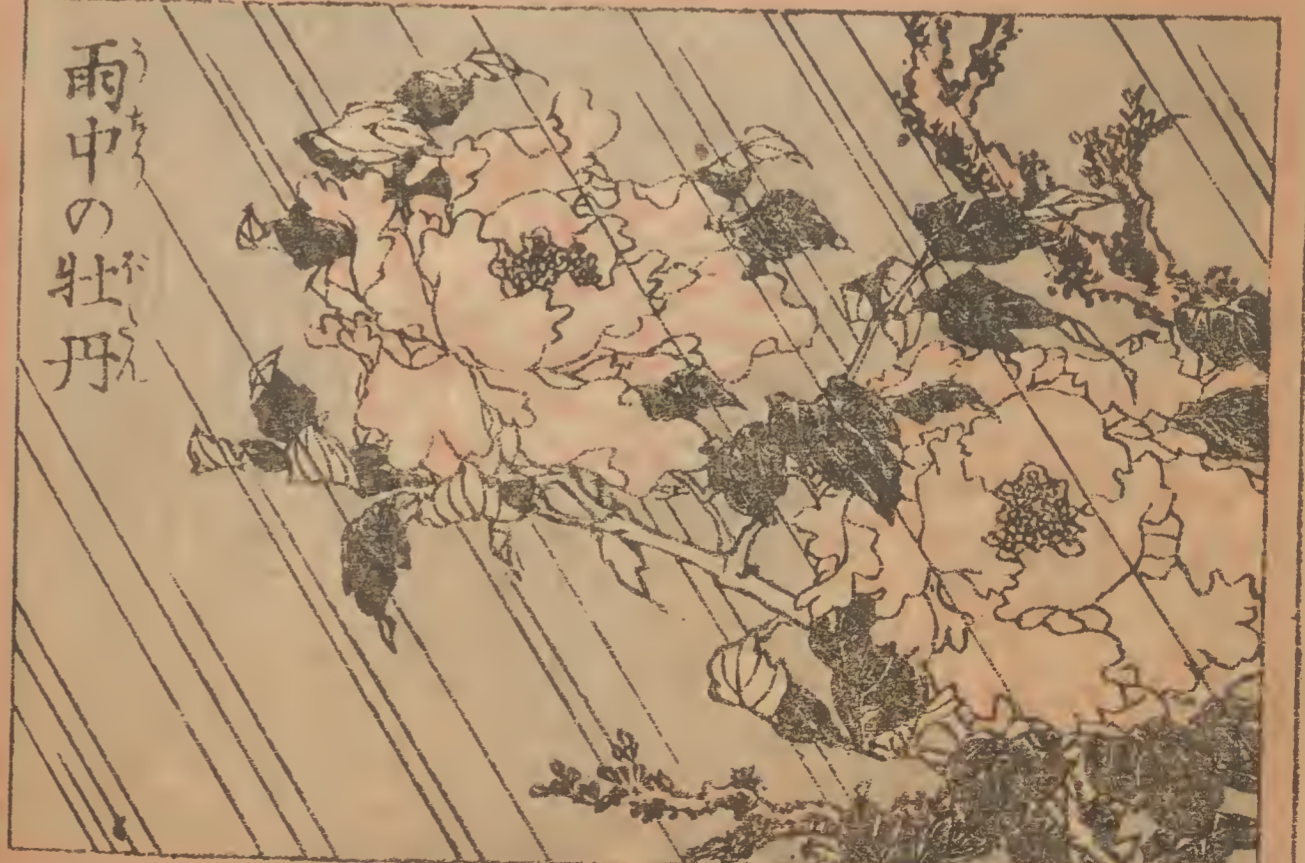


金...

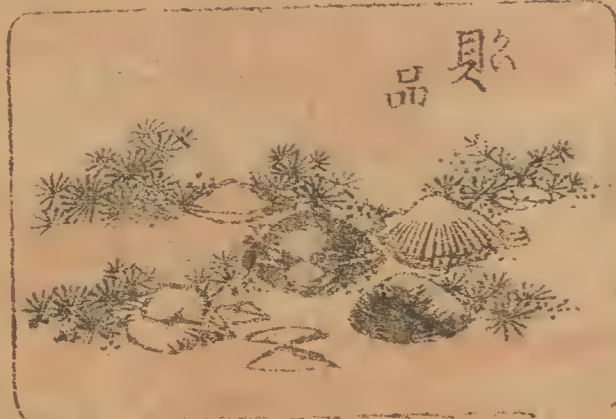
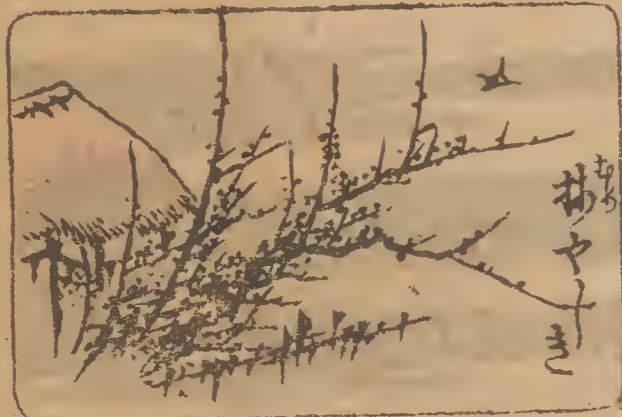
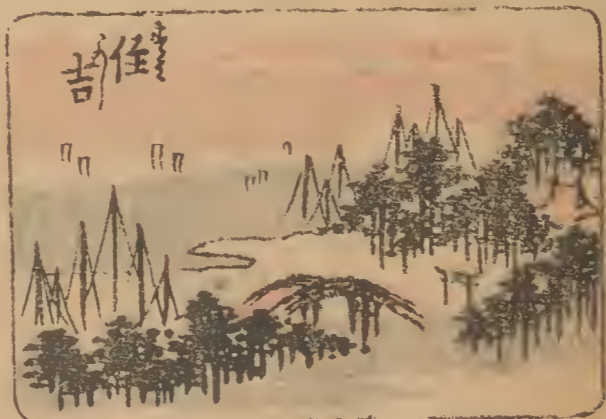
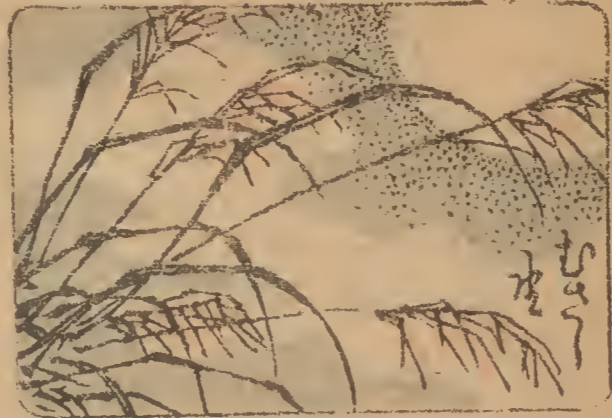
浦鳴



雨中の牡丹



...



金

三

鳥の



時雨



夏木立



鶴



花



白鳥



来朝



道祖神



手遊

金

三

春野



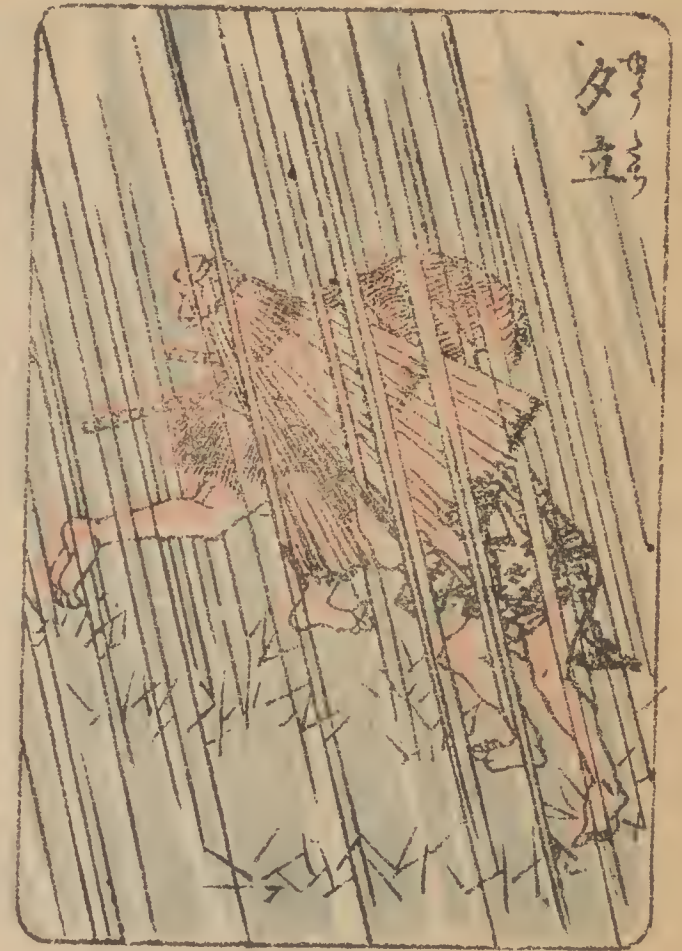
船



時鳥



夕立



雨



達



蝦夷



渡舟



鸚鵡



かき



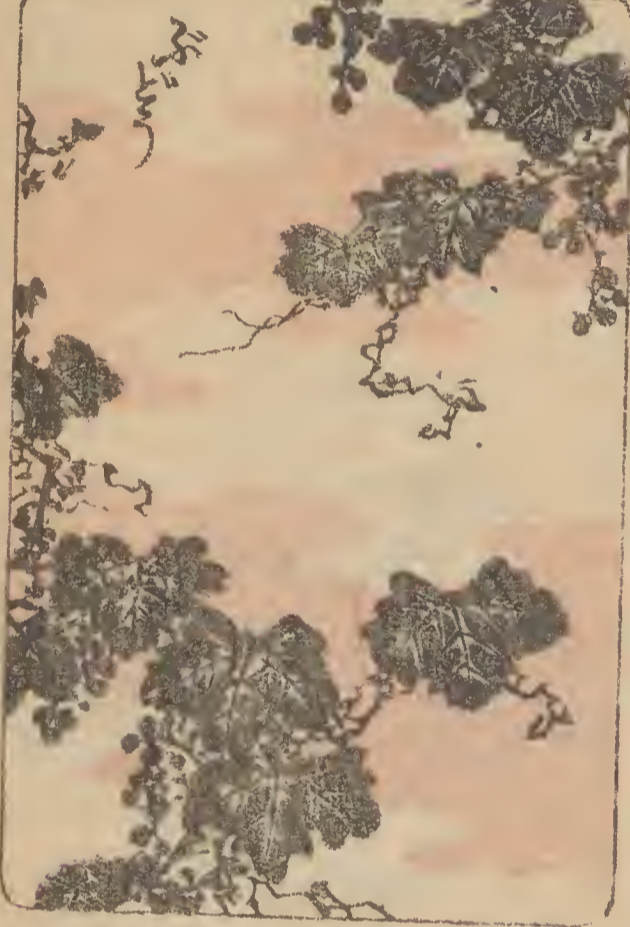
蝉脱衣



大槲



木賊



鷹



雨後の服



三保



朝露



小原の女



平家蟹



牡丹



夏の月



綿のつぼみ

金のつぼみ

十六

秋風



鹿



鮮魚



磯荒



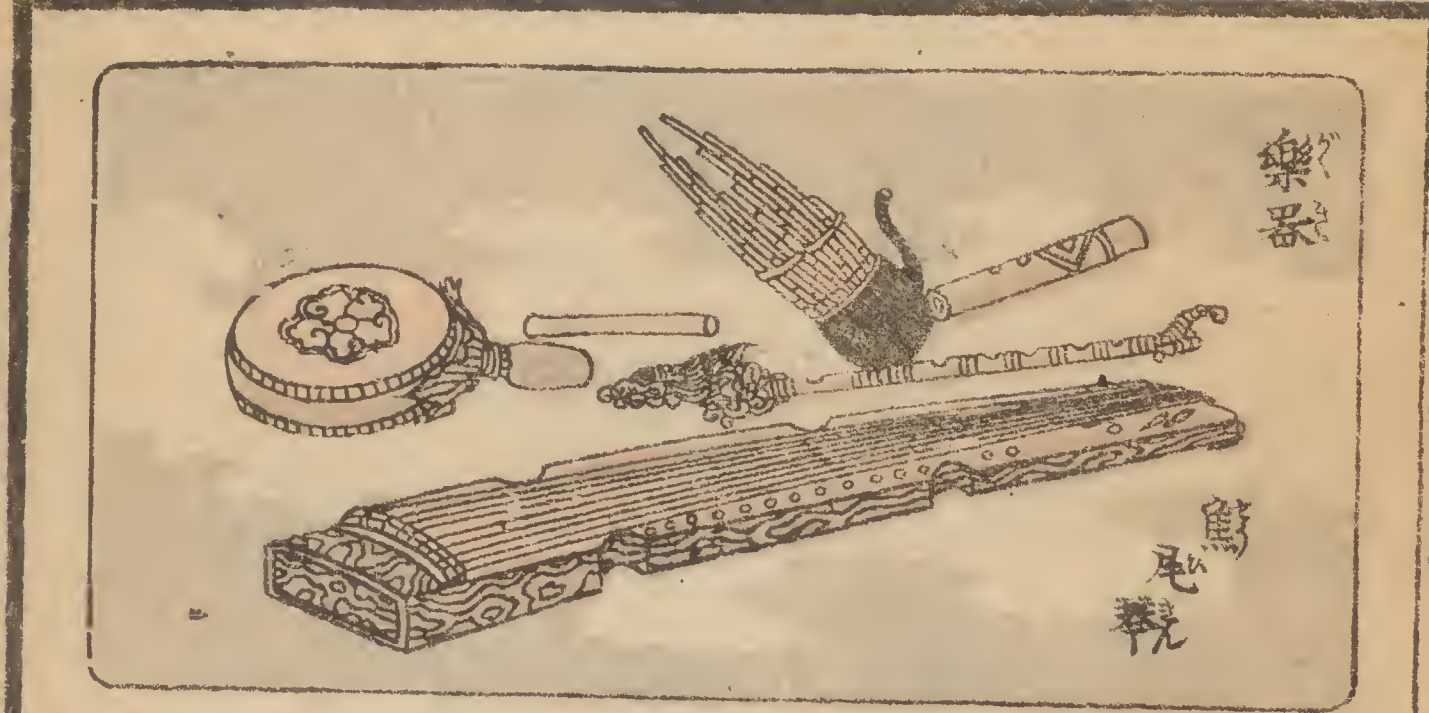
月下歩



梅



金
石
器



樂器

魚
尾
琴



福
壽
草



古
器



錦
山
虎

九



彫物状

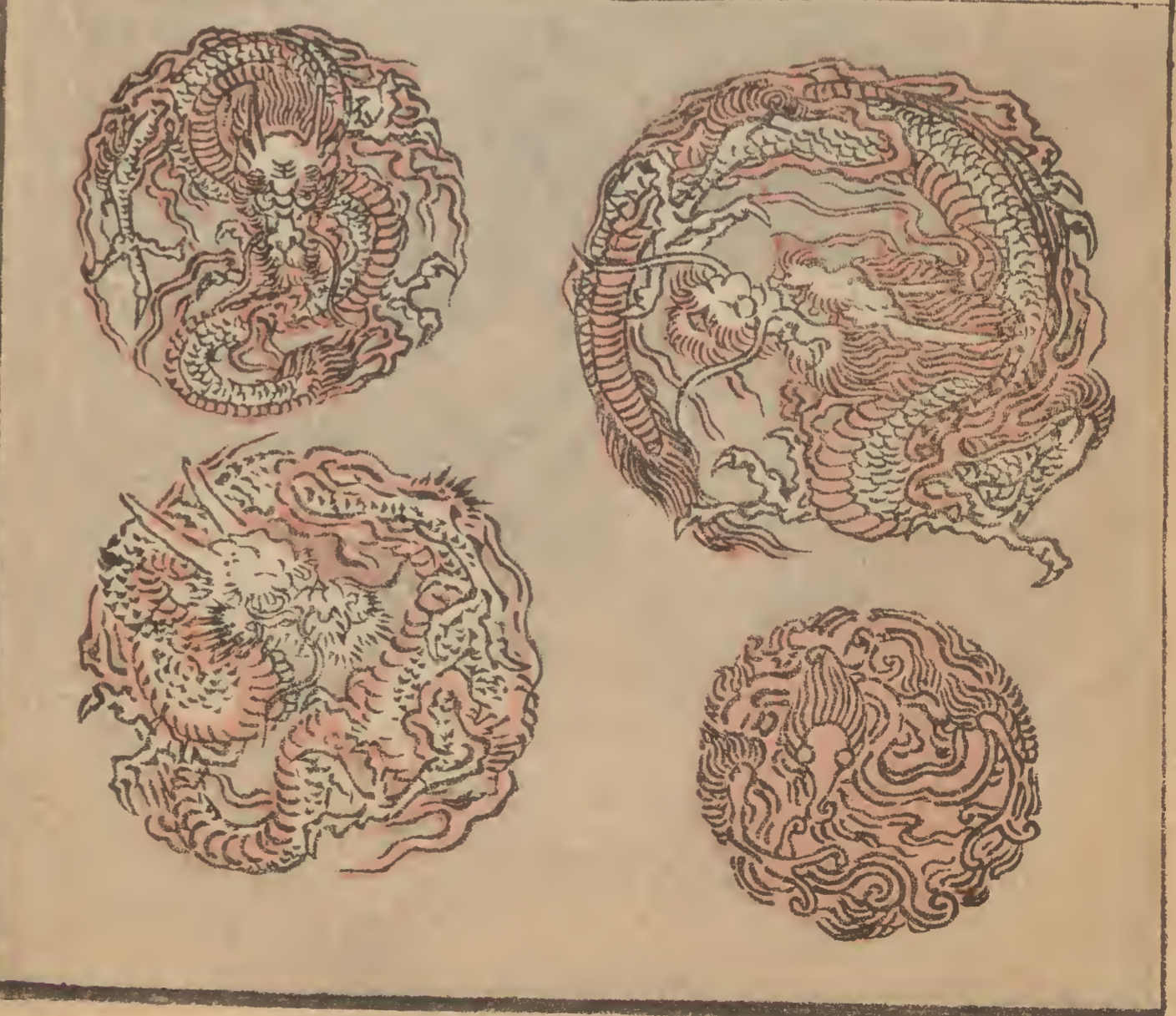
第...

...

...



細工龍



金

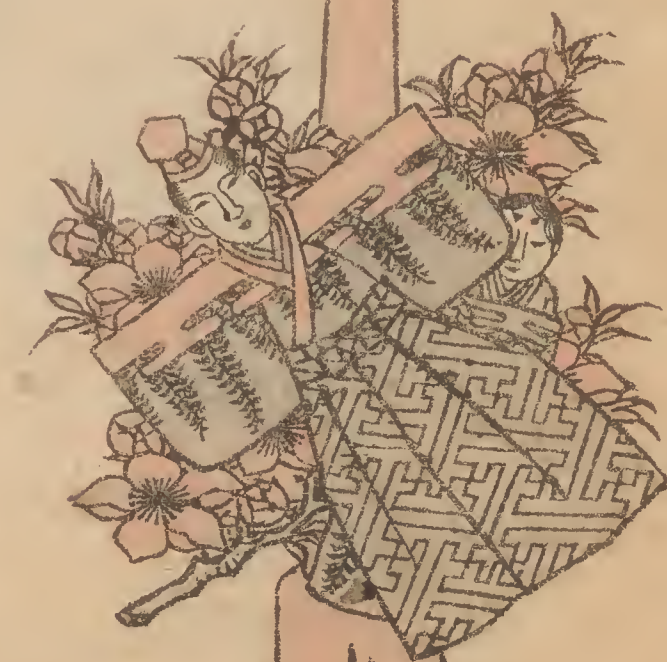
陽春やうしゅん



端午たんご



上巳じやうし



七夕たなばた



重陽じゅうやう



二千にせん年ねん



牡丹ぼたん



萬々まんまん年ねん

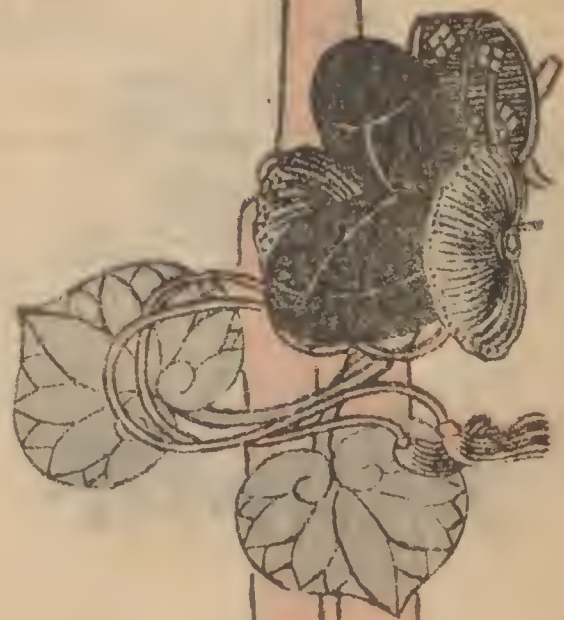


綿

三

加茂

夕郎



壮若

龍田川



簞梅

初



祝意童

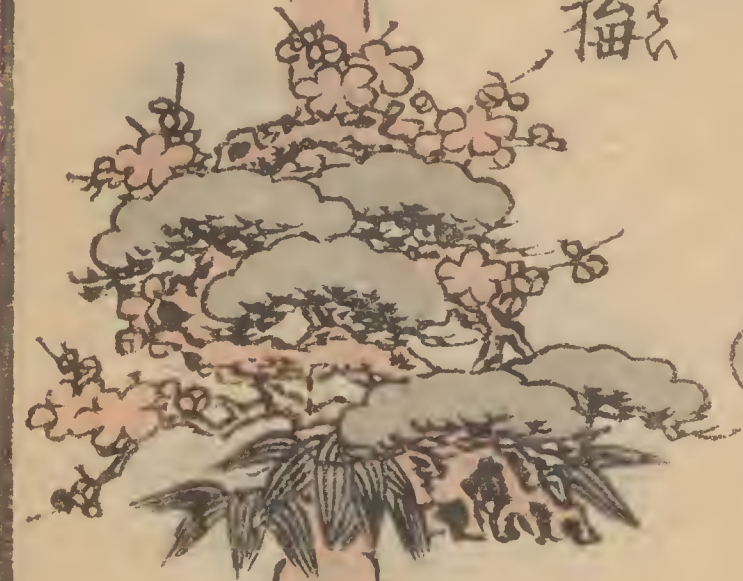
八重様



おどり



松竹梅



波衛



曲水



千寿



金魚



椿



朝顔



若紫
ワカシ



らん菊
ランキク



蘭
ラン



西王母
サイワボ



水仙
スイセン



紅葉賀
アキハダガ



龍門
リウモン



盛氣樓
セイキロウ



春の七草

せり
あやな
ふらふら
あざと
あざか
すずしろ
やぶの
産



秋の七草

あき
あき
あき
あき
あき
あき
あき



鳥の類



銀 釵

養 細工
利 安 子 用

金

二六



東都繪師 溪齋英泉画

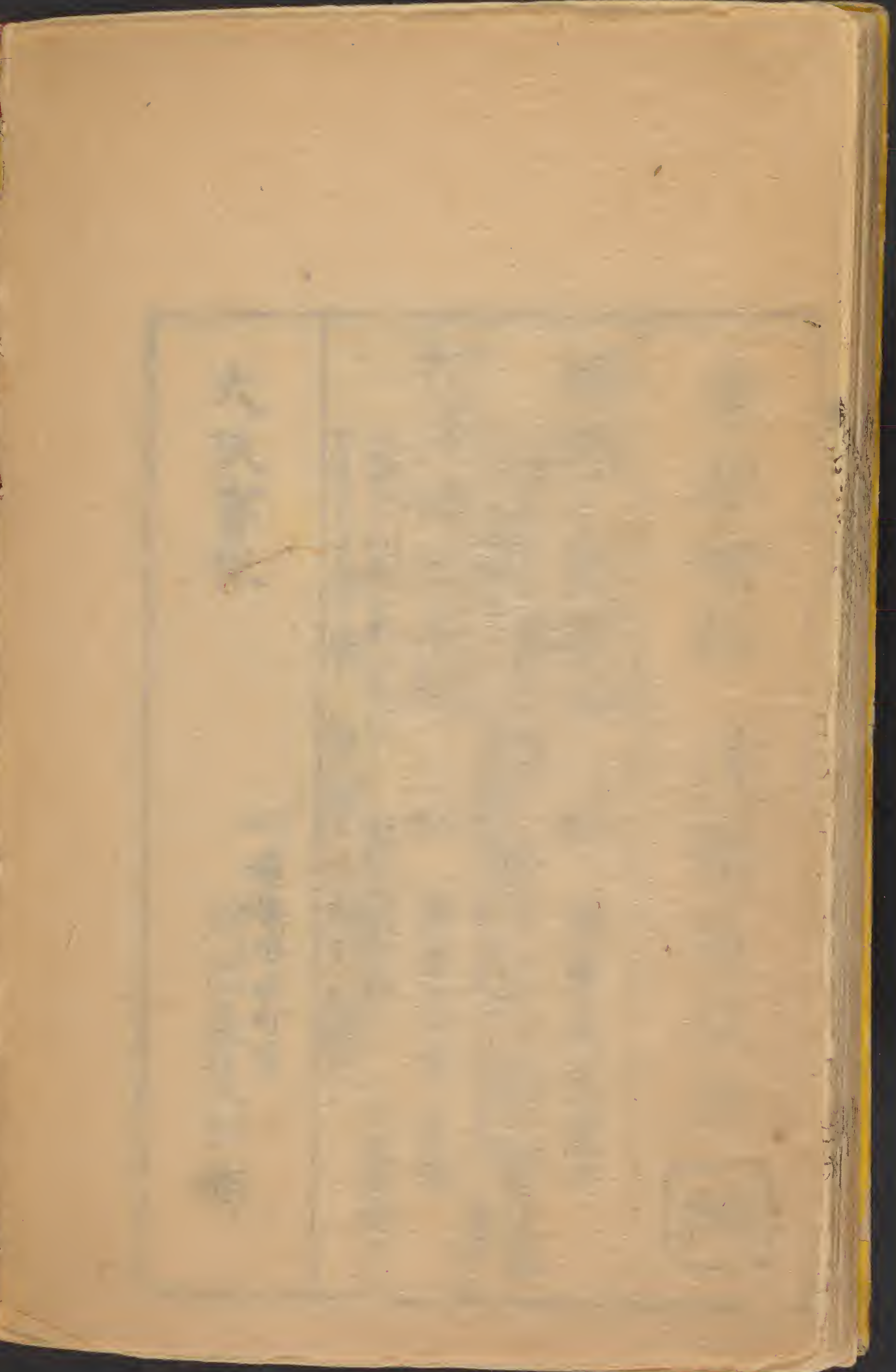
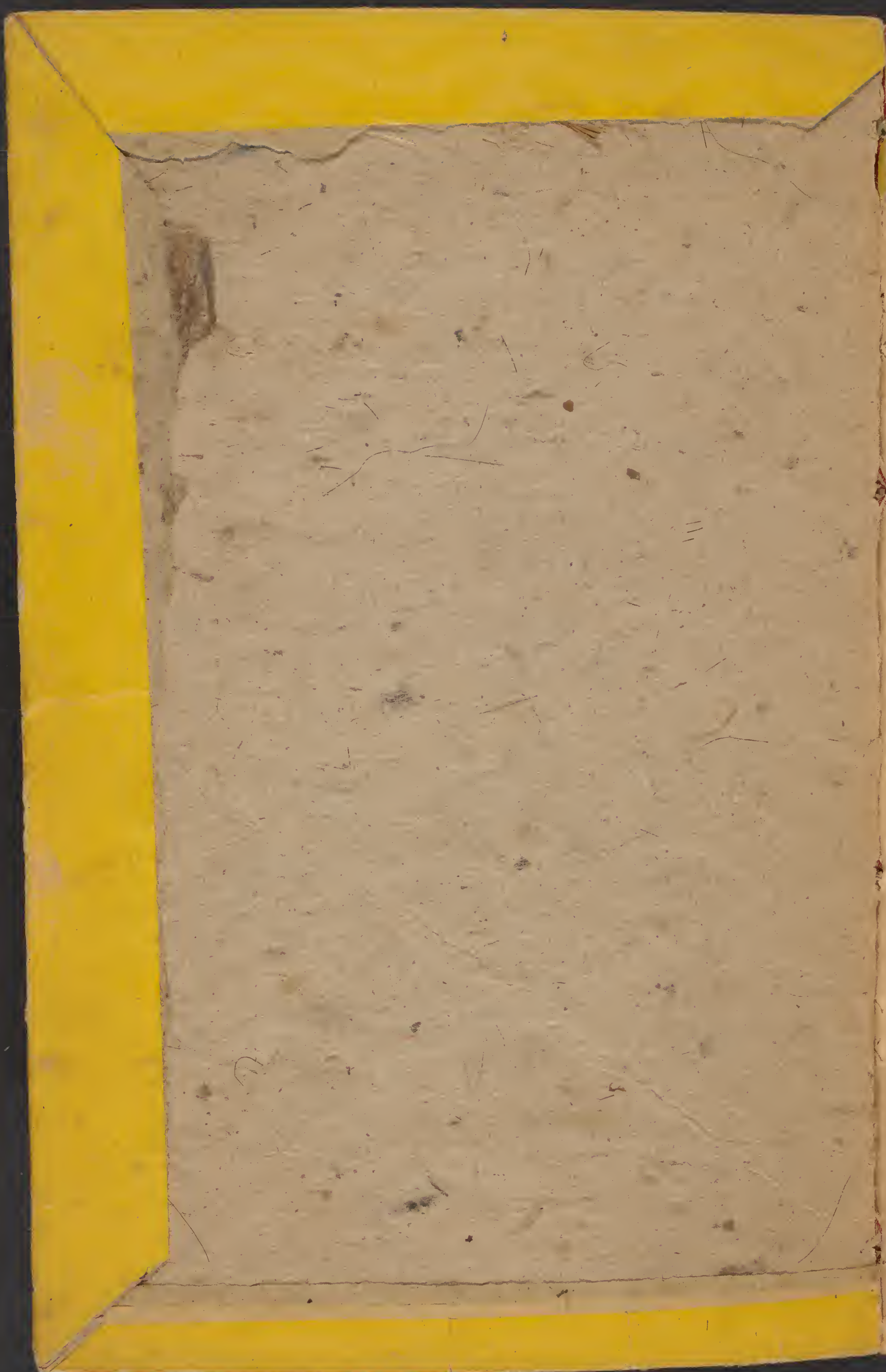


繡錦きん小紋こもん離形りぎょう 二冊 溪齋英泉圖巧

和漢傾城画鏡 大本 三冊 溪齋英泉畫圖

此画李和漢の美人を對する... 此画李和漢の美人を對する... 此画李和漢の美人を對する...

大阪書林 心齋橋博労町角 河内屋茂兵衛



754.7
E5
G3